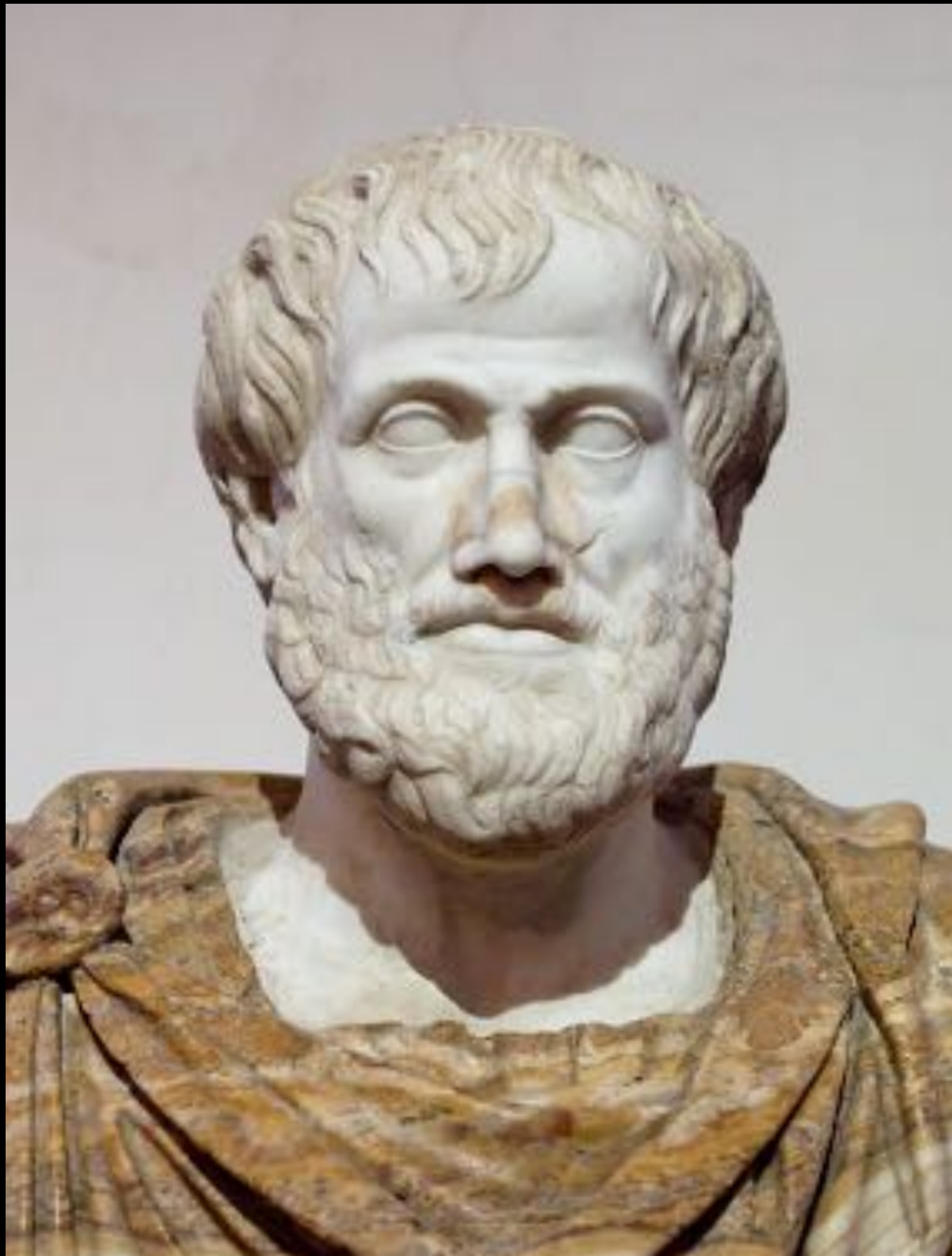


2.1.4

アリストテレス



ラファエロ「アテネの学堂」



A detail from Raphael's fresco 'The School of Athens' showing Plato and Aristotle. Plato, on the left, is an older man with a long white beard, wearing a red robe and pointing his right index finger towards the sky. Aristotle, on the right, is a younger man with a dark beard, wearing a blue robe and holding a book in his left hand, gesturing with his right hand palm-down towards the earth.

プラトン
理想主義

アリストテレス
現実主義

アリストテレス

万学の祖

プラトンの弟子

アレクサンドロスの家庭教師

リュケイオンという学園を開き

ペリパトス学派とよばれた

アリストテレスの主著

『オルガノン』

『自然学』 『形而上学』

『政治学』

『ニコマコス倫理学』

学問の分類カテゴリー

理論学

自然学, 数学, 形而上学

実践学

倫理学, 政治学

制作学

弁論術, 詩学

オルガノン

論理学

三段論法

大前提

全て人間は死ぬ

小前提

ソクラテスは人間である

結論

ソクラテスは死ぬ

形而上学

希 ΜΕΤΑΦΥΣΙΚΑ

英 metaphysics

物の本質,存在の根本原理
を研究する学問

META-メタ

高次なー 超ー

ー間のーを含んだ

ーの後ろの

ウーシア
(実体)

エイドス

(形相)

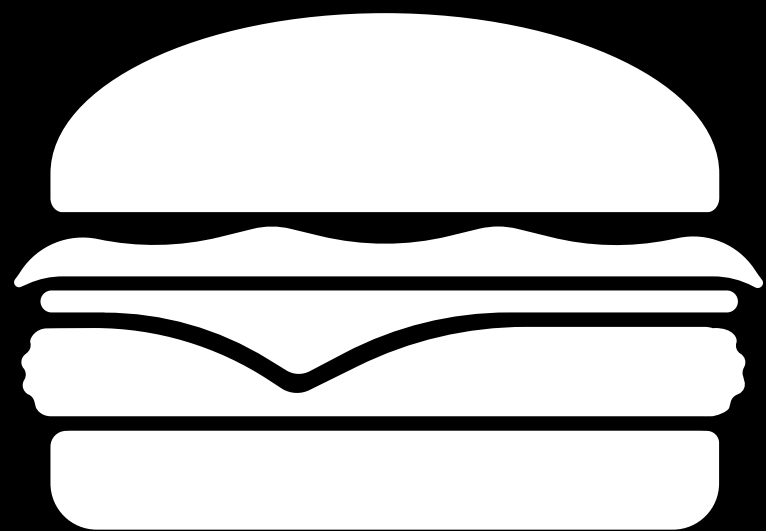
ヒュレー

(質料)

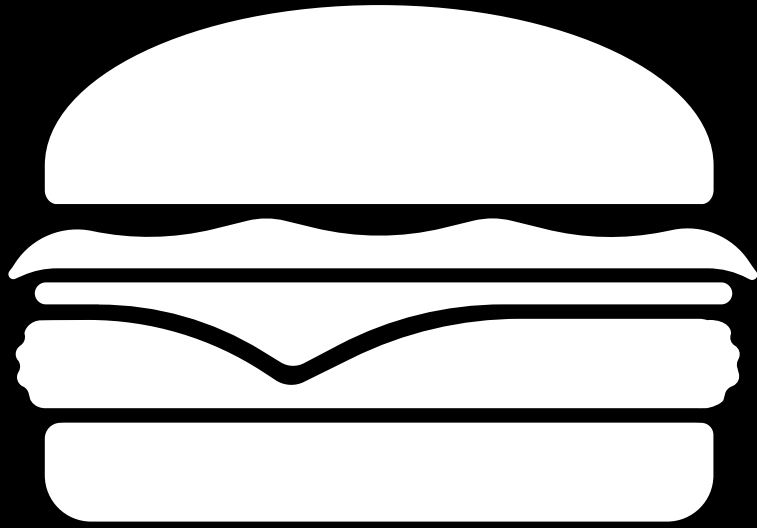
自然界の実体は
形相と質料から
形成される

実体（ウーシア）

： 個物として実在するもの



「ハンバーガー」
という実体（ウーシア）



ハンバーガーの

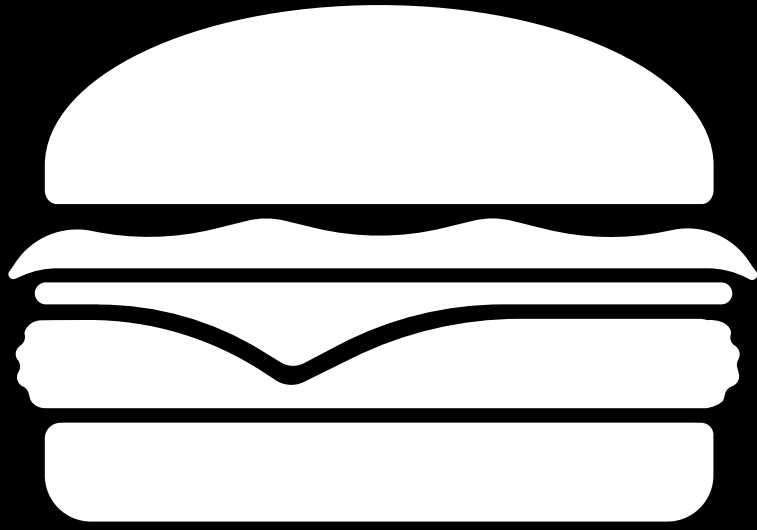
形相（エイドス）

≡アイデア

焼いたハンバーガーパティ等を

専用のバンズに挟み込んだ

サンドイッチ



ハンバーガーの

質料（ヒュレー）

バンズ（パン）

パティ（ハンバーグ）

野菜・チーズ・ソース

語彙力思考力テスト

プラトンのイデアと
アリストテレスのエイダス
の比較

イデアはこの世界を
超越して存在し、
エイダースはこの世界
の中に内在する

内在 ← → 超越

アリストテレスの自然観

目的論的自然観

：自然は目的を実現する

ために運動変化する

おたまじゃくしは何のために存在するか



おたまじゃくしは何のために存在するか



おたまじゃくしは何のために存在するか

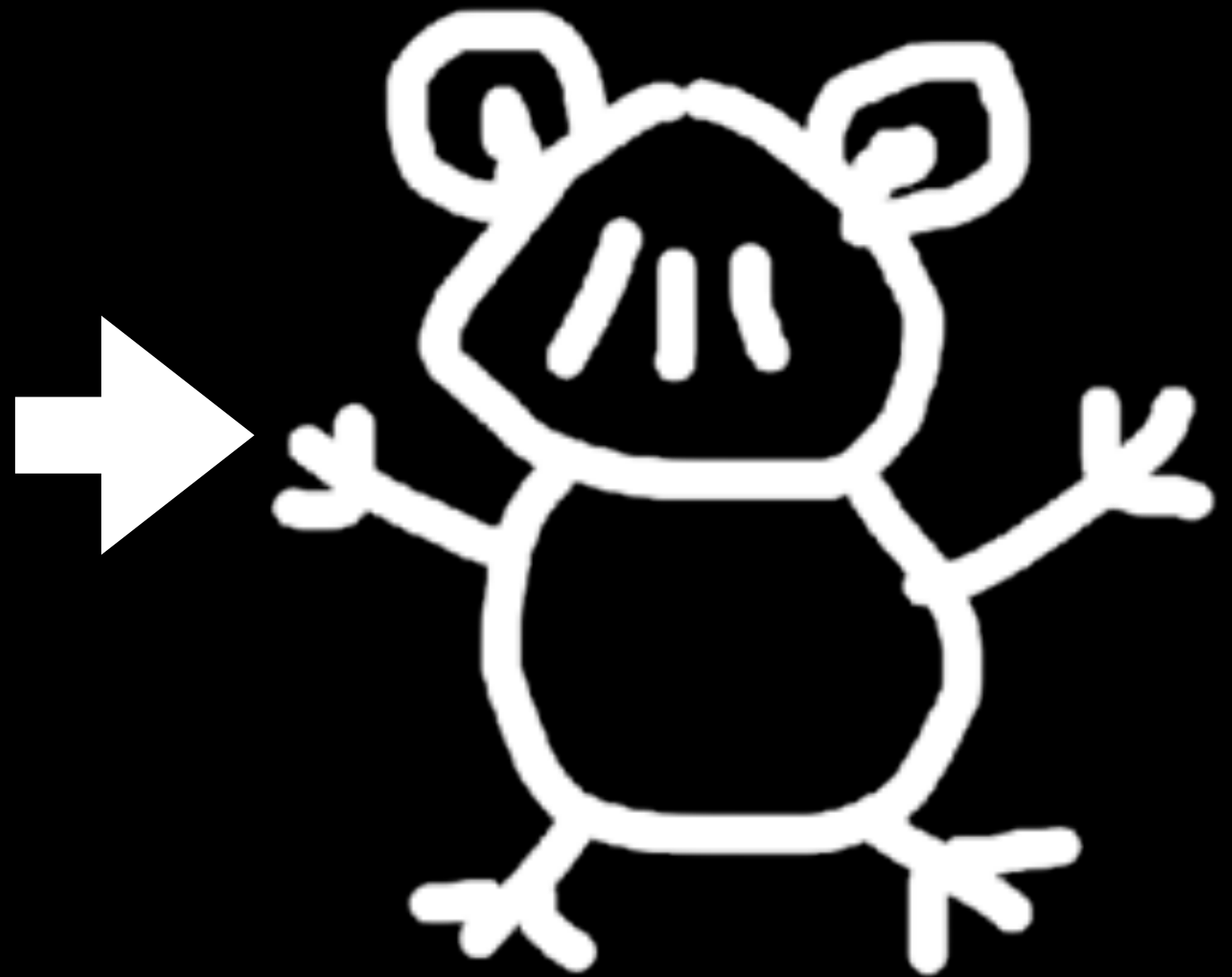
おたまじゃくし

カエルになる可能性

質料

可能態

デュナミス



おたまじゃくしは何のために存在するか

おたまじゃくし

カエル

カエルになる可能性

カエルの現実化

質料

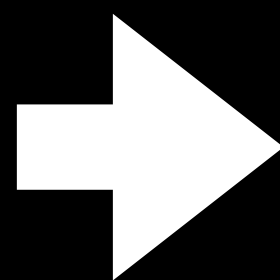
形相

可能態

現実態

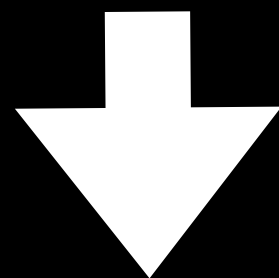
デュナミス

エネルギー



それではカエルは
なぜ鳴くの？

求愛行動



子孫を残すため

まとめ

アリストテレスは

自然はすべて

目的（形相）に向かって
運動・変化すると考えた

それでは

人間は何のために

存在するのでしょうか？

以下

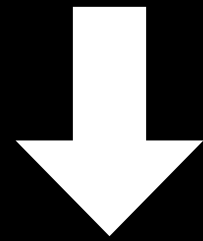
アリストテレス

『ニコマコス倫理学』

より

人間の生きる目的
人のすべての行為の
最終目的は
善 アガトン

あらゆる善のうち
最上のものは何か？

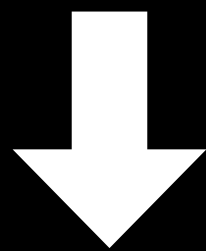


幸福

エウダイモニア

エウダイモニア

Εὐδαίμονία



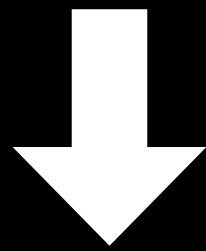
エウ ダイモニア

善い

守護神

エウダイモニア

Εὐδαιμονία



各自の守護神によく守られている

善く生き行為する者

アリストテレスによる 幸福のカテゴリライズ

蓄財的生活 財貨を目的とする

は幸福ではない

なぜか

お金は目的ではなく

手段だから

享樂的生活：快樂を目的とする

——低俗な人々にとっての善・幸福

政治的生活：名譽を目的とする

——自分が善い人間であることを信じたい人にとっての

觀想的生活：真理認識を目的とする

→ **最高の善, 幸福の達成**

観想とは？

$\Theta E \Omega P I A$

テオーリア

理論

アリストテレスによる
徳（アレテー）の
カテゴライズ
の前に

徳とは何か？

ソフィスト：弁論術

ソクラテス：知恵

プラトン：四元徳

知恵 勇気 節制 正義

アリストテレスによる
徳（アレテー）の
カテゴライズ

二つの徳

知性的徳

習性（倫理）的徳

（性格）

知性的徳

知恵（ソフィア）

理論知

思慮（プロネーシス）

実践知

知性的徳

知恵 (ソフィア)

真理の認識

思慮 (プロネーシス)

中庸 (メソテース)

を命じる

習性（倫理・性格）的徳

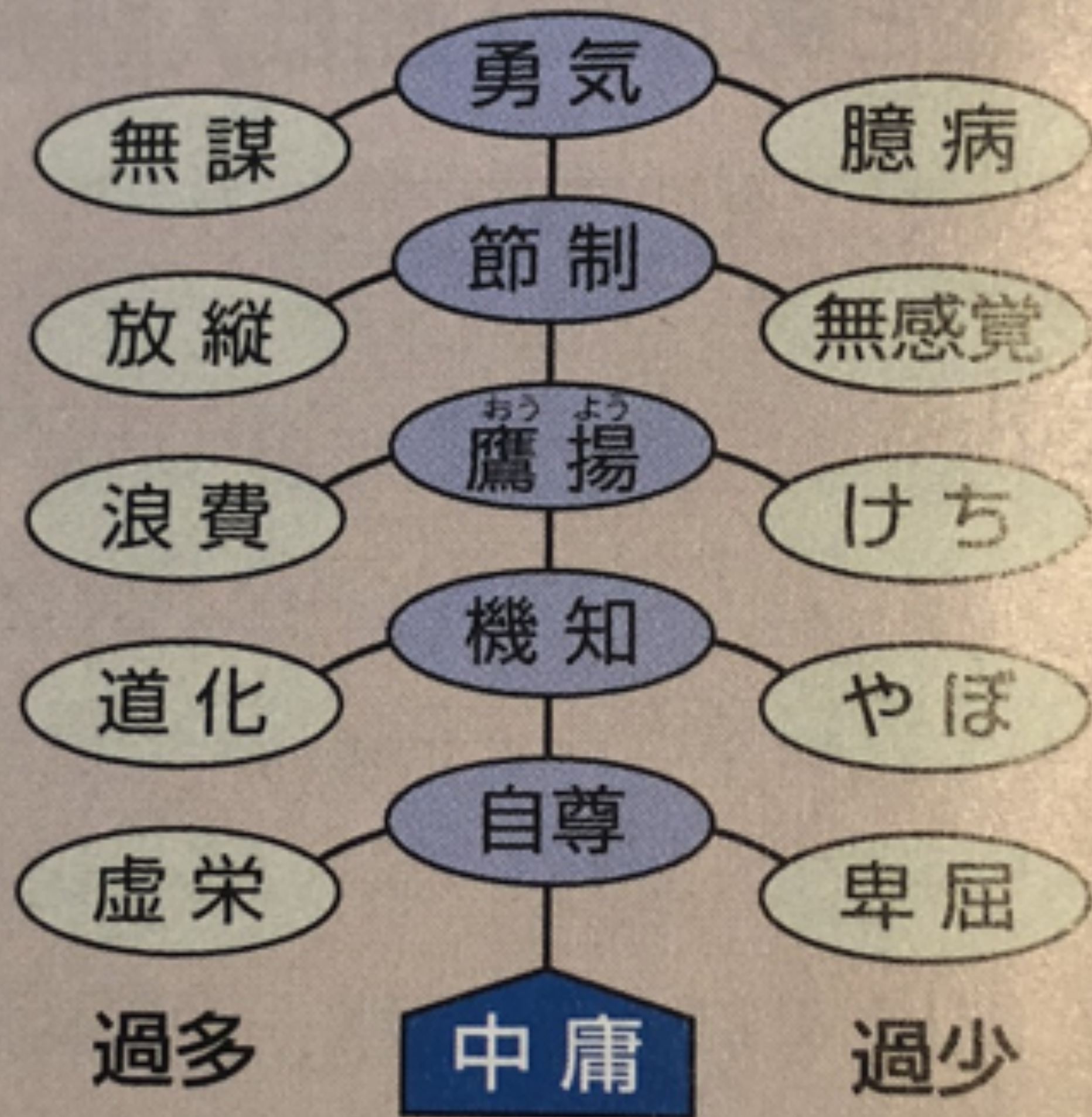
習慣によって完成される

過度と不足の中間

メソテース（中庸）

を選ぶ習慣（エートス）

バランス感覚



習性的徳の中で
最も大切なもの

正義

友愛

なぜか？

人間は本性において
ポリス的動物である

アリストテレス 『政治学』

ポリス的 →

社会的, 国家的, 政治的

習性的徳の中で
最も大切なもの

正義

友愛

なぜか？

ポリスに生きる
人間にとって

正義

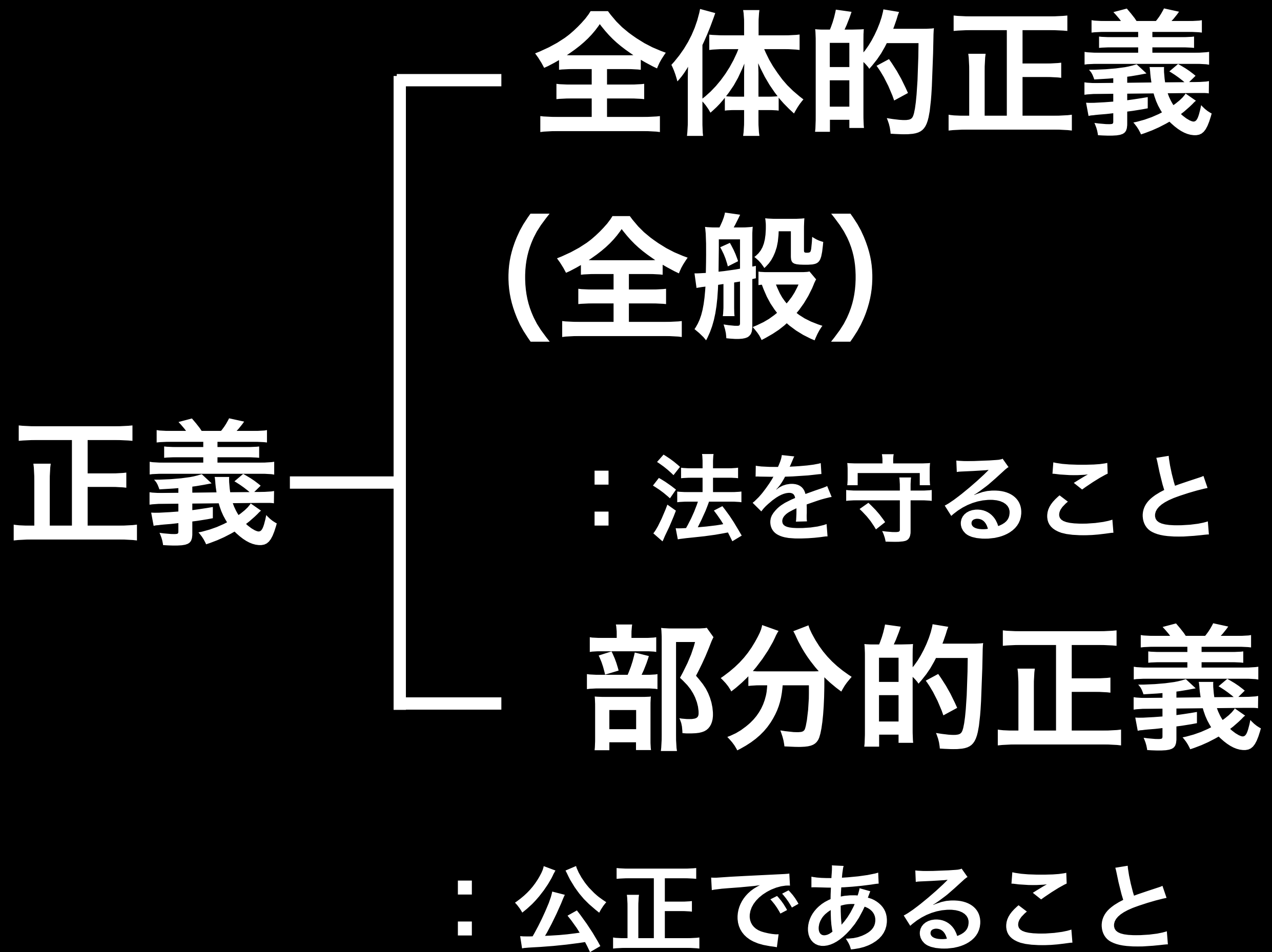
友愛

必要な徳だから

正義

とは何か？

アリストテレスは
正義をカテゴライズした



部分的正義のカテゴリーライズ



友愛フ ィリア

とは何か？

人間性の善さ

ゆえに結びつく友情

×快楽, ×有用性

アリストテレスの『政治学』

善い政治とは

全体の利益を

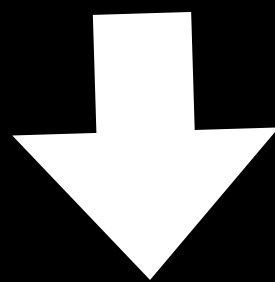
求める政治

王制

貴族政治

共和制

墮落



僭主政治

寡頭政治

民主(衆愚)政治

独裁者の利益

富者の利益

貧者の利益

【今日のまとめ】

アリストテレスは

あらゆる学問の基礎を

確立した万学の祖